

麦類赤かび病の防除時期について

小麦や六条大麦の赤かび病の効果的な防除時期は、「開花始め」と「その10日後」です。

農業技術センターにおける小麦の出穂期は、「イワイノダイチ」「さとのそら」「タマイズミ」とも平年並となっています（表1）。

赤かび病の「子のう殻形成好適日」及び「子のう胞子飛散好適日」の出現は、平年より少ない状況です（表2）。しかし、気象庁の1か月予報（4月14日発表）によると、気温は高く、降水量は平年並～多いと予想されており、赤かび病感染に好適な条件となる恐れがあります。ほ場の生育状況を確認し、2回防除を徹底してください。

表1 小麦生育状況

品種	出穂期 *	平年値 **	播種日
イワイノダイチ	4/ 8	4/ 9	11/ 5
さとのそら	4/13	4/13	
タマイズミ	4/12	4/12	

* : 農業技術センターほ場（作物部調べ）

** : 令和3年度主要農作物奨励品種特性表の値

表2 子のう殻形成好適日及び子のう胞子飛散好適条件発生状況

	子のう殻形成好適日 ¹⁾				子のう胞子飛散好適日 ²⁾			
	R4	R3	H14	H10	R4	R3	H14	H10
3月30日			●		△	△	▲	
3月31日			●		△		▲	
4月1日								▲
4月2日						△		▲
4月3日					▲	△	△	▲
4月4日	●	●			▲	◎	△	
4月5日		●				◎		
4月6日			●	●	△	▲	▲	◎
4月7日		●	●	●		◎	◎	◎
4月8日		●	●	●	△	▲	◎	▲
4月9日				●			△	▲
4月10日				●	△			◎
4月11日			●		△		◎	
4月12日					△		▲	△
4月13日		●		●	△	◎	▲	◎

* 岐阜市のアメダス地点データを基に作成（気象庁調べ）

- 1) 子のう殻形成好適日
●: 降雨直後(当日及び翌日)かつ平均気温が13℃以上であった日
- 2) 子のう胞子飛散好適日
◎: 濡れ条件と温度条件を両方満たした日
▲: 濡れ条件のみを満たした日
△: 温度条件のみを満たした日
※ 濡れ条件: 降雨直後(当日または翌日)または湿度が80%以上
温度条件: 最高気温が15℃以上かつ最低気温が10℃以上
- ※ 平成10年は警報、平成14年は注意報を発表した年度です。

・農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。

農薬登録情報提供システム

<https://pesticide.maff.go.jp/>

・当所のホームページに発生予察情報、病害虫調査データなどを掲載していますのでご活用ください。

岐阜県病害虫防除所

<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/>